

# 『多元文化交流』既刊目録

本目録は『多元文化交流』2009年の創刊号から2017年までに掲載された論文を発行年順にまとめた目録である。

## 創刊號

### 特集:多元文化のいま

原聖 全世界的潮流としての多言語主義 pp.5-23

高田峰夫 バングラデシュのムスリムとヒンドゥー—2008年夏、チッタゴンを歩きながら考える— pp.24-41

中谷潤子 多元文化状況でのアイデンティティ変容—滞日インドネシア華人を対象として— pp.42-62

語り手:岡村淳 ブラジルから伝わる日本 pp.63-73

## 論文

友常勉 映画的認識論の射程—黒沢清『叫』と王家衛『ブエノスアイレス／Happy Together(春光乍洩)』 pp.74-85

松永稔也 フィリピンにおける国語の制定がもたらしたもの——歴史・引き続く議論・研究者の役割—— pp.86-116

横路啓子 移動する文化—日本統治期の歌仔戯を例に— pp.117-135

松尾慎 「実践共同体」としてのクラブ活動と参加者の学び pp.136-157

蕭幸君 アニメ『ふしぎ遊戯』における文化コードの位相——朱雀を中心に pp.158-188

郭毓芳 日本語漢字語彙の使用と言語知識について—台湾人日本語学習者を対象に— pp.189-206

## 研究ノート

藤田美佐 台湾における継承語としての客家語教育の現状—客家生活学校、郷土言語教育を中心に— pp.207-218

陳彥廷 沖縄における琉球人—「沖縄人」のアイデンティティの変化について— pp.219-240

大内宏信 村上春樹とアメリカの闇—短編『納屋を焼く』とレイモンド・カーヴァー『大聖堂』の比較を通して— pp.241-257

涂偉倫/王婉諭/王藍輝/林育民 《春秋》筆下之鄉愁解析 pp.258-274

陳芃彤/李宗儒/劉芸芳 少女病 pp.275-289

## 實踐報告

林珠雪/劉逸強/陳麗秋 **實踐報告:台日基層社區交流計畫** pp.290-299

橫川彰 「日本語プロジェクトの歩み及び実践報告」 pp.300-305

尾下裕司/志村理子/冨永悠介 **樂生院プロジェクトの「これまで」と「これから」** pp.306-309

游重器/陳思懿/劉淳/黃雅芬/吉田藍/蔡杏玟/村上生紗 『やま プロジェクト』について pp.310-314

尾下裕司/志村理子/冨永悠介/吉田藍/飯田美郷/渡辺美奈子 **東アジアプロジェクトについて**  
pp.315-320

葉昌竺 **Media Project—我眼中的「媒體越境活動」** pp.321-325

## 資料紹介

石井周 「台湾文学資料館」訪問記 pp.326-329

## 書評

邱奕菲 **瓦爾特·班雅明 Walter Benjamin 的城市備忘錄—簡論 "機械複製時代的藝術品" 中的城市上層結構與日常生活型態變遷** pp.330-335

## 第二號

### 特集:自律学習の今 台湾の教育現場から

武藤泰子 自律学習支援の一方法—多読指導の試み— pp.8-18

林文賢/嚴竹華 自律學習融入課程設計—聽寫 NHK— pp.19-31

石川清彦 交換留学生は日本で何を学んでいるのか—ジャーナル・アプローチの手法による自律学習の考察 pp.32-46

緒方智幸 読解教材を使った初級段階からの自律学習の試み pp.47-62

林珠雪 自律学習へのサポート pp.63-71

王怡人 初級会話授業における自律学習の可能性と問題点—東海大学日本語文学系一年生の場合— pp.72-84

工藤節子 自律学習とその実践をどうとらえるのか pp.85-103

### 特集:「移動の時代」と街・人・街づくり

白春燕 第一広場の変遷 pp.104-122

松永稔也 公共的空間としての第一廣場へ移動の時代・公共性・街づくり pp.123-153

大竹梓 奈良県生駒市における商店街活性化事業、駅前再開発事業について—100 円商店街および駅前修景ワークショップを事例として— pp.154-168

海老原芳 観光と町並み保存—伝統建造物群保存地区の事例から— pp.169-182

姪茹 三代代におけるモンゴル民族の子どもの頃の生活変容に関する研究—中国・内モンゴル自治区を事例として— pp.183-202

中山徹 21世紀型の新たな都市計画を考える—人口減少社会を迎えた日本の課題— pp.203-221

## 論文

笹沼俊暁 小西甚一と<日本文学史>の戦後空間—ナルド・キーンとの対比から— pp.222-239

## 研究ノート

蔡薰婕 複合動詞「～かける」の前項動詞と意味用法の関連について pp.240-258

白春燕 社会福祉系移住労働者の公共性～対抗的な公共圏構築に向けた可能性～ pp.259-277

## 第三號

### 特集:ツアーで出会う

- ひろたまさき 台湾紀行—N先生への手紙 pp.8-25  
古川ちかし どこでもドアを通るとからだが軋む話 pp.26-38  
文野峯子 スタディツアー型授業と学び—台日交流 2010 夏の事例から見えること— pp.39-58  
松尾慎 参加型学習と学生の学び—日系ブラジル人の母語保持教室における大学生の交流実践より—  
pp.59-85  
笹沼俊暁 金門島で考える東アジアと『日文系』—『冷戦的歴史文化—東亜批判刊物会議』に参加して—  
pp.86-98  
野村理恵 境界をこえてみるもの—中国・内モンゴル自治区におけるフィールド調査から pp.99-116  
富永悠介 私の〈tourism〉—これまでのツアーの経験から— pp.117-127

### 論文

- 笹沼俊暁 外地の国文学と「風土」—犬養孝の万葉風土論と台湾— pp.128-145  
黃美慧 佐藤春夫研究—日本近代文壇各界の評價及佐藤春夫中的「西洋」— pp.146-170  
蕭幸君 從《鋼之鍊金術師》的〈等價交換〉反溯《DORORO》之身體思維 pp.171-190  
黃淑燕 指向性からみる副詞「よく」の意味・用法—被修飾語の意味要素を手がかりに— pp.191-207  
工藤節子 目標と評価の基準を可視化する—「話す・聞く」技能の段階的な育成に向けた課題  
pp.208-229

### 書評・映画評

- 北川修一 《泰国华语特有词语例释》 pp.230-240  
陳怡靜 《風和日暖—台灣外省人與國家認同的轉變》 pp.241-243  
橫島貴史 『世界の言語政策—多言語社会と日本—』 pp.244-245  
葉昌竺 當母親只剩「詭絲」——男／女麻煩的持續上演？ pp.246-250  
台日基層社區交流計畫 (Community Project) 大學生如何進行互利共生之社區服務學習—以東海大學及協和圖書分館為例— pp.251-258

## 第四號

### 特集:台湾で考える日本文学教育

榊祐一 日本／国民国家論／台湾——国民国家論の日本語教育への導入に関する一考察——

pp.9-29

坂元さおり 台湾の高等教育機関における日本語教育と「文化・教養」の継承のあり方—水村美苗『日本語が亡びるとき』をめぐる議論を補助線として— pp.30-46

笹沼俊暁 「日本文学史」を解体する「日本文学史」の授業は可能か—東海大学・慈済大学での試みを例に— pp.47-56

南雄太 ゼロ年代の日本文学を台湾人学生に教える際直面する諸問題とその展望 pp.57-75

内田康 台湾の高等教育機関における「日本古典文学」教育の現状と課題 pp.76-95

呉佩珍 台湾における日本文学／日本語文学研究—日本統治期以来台湾の歴史的な歩みからみる— pp.96-100

蕭幸君 〈文学〉と文学のあいだ——東海大学における文学教育の試み pp.101-114

### 論文

藤原智栄美 台湾人日本語話者の敬語意識:PAC分析(個人別態度構造分析法)を用いた事例研究 pp.115-129

笹沼俊暁 国文学者の戦後と冷戦—西郷信綱の「国民文学」と「世界文学」言説— pp.130-158

### 書評・映画評

橋本恭子 笹沼俊暁『リビ英雄〈鄙〉の言葉としての日本語』 pp.159-164

### 資料紹介

北川修一 泰文標音潮州音《心經》 pp.165-168

### 実践報告

黃淑燕 傍らから済州島江汀村海軍基地建設阻止活動 pp.169-177

## 第五號

### 特集:台湾の高等教育における卒業制作・研究

黃英哲 日本語・日本文化専攻の学科における卒業制作の発展方向と指導方法 pp.10-23

曾秋桂 キャリア意識形成のための日本語教育の理論と実践—台湾淡江大学の「卒業制作及び指導」授業を例に— pp.24-54

落合由治 キャリア教育デザインから見た「卒業制作及び指導」の位置付けとその展望—淡江大学日本語文  
学科実践のPDCA分析— pp.55-83

北川修一 東海大学日文系「專題研究」私見 pp.84-91

堂坂順子 点から始まるプロジェクト:專題制作の取り組みについて~国立台中科技大学应用日本語学科の  
場合~ pp.92-110

鄧曉梅 吳鳳科技大學應用日語系實務專題課程 pp.111-117

蕭玉燕 台湾の高等教育における卒業制作に関する研究南榮技術学院应用日本語学科の「專題制作」を  
事例として pp.118-128

黃美惠 「畢業專題」課程の現況與問題點—以文藻外語學院日文系日四技之畢業論文為考察對象  
pp.129-142

荒木正純 日本の大学の英文学科における卒業論文の位置 pp.143-149

### 研究ノート

工藤節子 口頭能力育成における学習支援者の役割—支援のためのマニュアル作成を目指して—  
pp.167-191

### 調査報告

手島利恵 「職場型」・「プライベート型」日本語教師の自己成長における「他者」の役割—量的調査と質的調  
査に基づく—考察— pp.192-213

李俄憲・漢娜 中国大陸における日本語教育現状及び問題点—日本文学教育と研究を中心に—  
pp.214-226

石野早苗 神戸大空襲に遭遇して—私の失ったもの— pp.227-233

## 第六號

### 特集:東亞的現代文學和「邊陲」的語言

李維英雄・譯者:傅培剛 作為"鄉"的台灣 pp.11-17

瓦歷斯・諾幹 殖民影像及其論述的影響 pp.18-33

温又柔 幸福な蝙蝠 pp.34-48

Faye Yuan Kleeman 阮斐娜 交錯顛置的「邊陲」語言與「中心」語言——李維英雄的跨語鞠旅  
pp.49-63

洪銘水 台灣離島作家夏曼藍波安的《黑色的翅膀》——來自「第四世界」的視角 pp.64-78

クリストファー・D・スコット 「外人」から「よそもの」へ:リービ英雄の「マイナー文学」をめぐって pp.79-88

笹沼俊暁 「現代文學的終結」後、邊陲語言能做什麼?—瓦歷斯・諾幹與李維英雄— pp.89-103

蕭幸君 声なき者の怒り——カズオ・イシグロの『わたしを離さないで』を読む pp.104-119

管啓次郎 ワリス・ノカンの手紙 pp.120-124

### 論文

緒方智幸 「語言文化学系」における初級日本語の取り組み—大学生の言語運用能力と社会文化的知識形成のための教育を目指して— pp.125-142

### 研究ノート

安田真人 ティームティーチングの試み—台湾の日本語補習班において— pp.143-153

### 実践報告

石川清彦 言語技術教育としてのディベートの導入意図と実践における課題 pp.154-165

松永稔也/林俊徳/蔡松峰/李秀貞/玉那覇ももこ 特別報告—東アジア歴史と人の移動プロジェクト 活動の軌跡、休止、そして「かかわり」の継続 pp.166-196

陳安盈 電影《Coming Out Story》一段尋找性別的越境之旅—媒體越境活動計畫活動報告—  
pp.197-200

鄭純如/戴佩如/小池一平 山計畫 2012 年活動報告 pp.201-205

## 第七號

### 特集:台湾における日本語ディベート—歴史、現状とこれから—

橋本行平 台湾における日本語ディベート—審判長のヨモヤマ話— pp.9-36

緒方智幸 台湾における日本語ディベート大会の変遷 pp.37-50

小高裕次 台湾における日本語ディベートの問題点とその対策 pp.51-69

斎藤正志 同床異夢の分離開催—「全國大專院校日語辯論比賽」の運営に関する回想— pp.70-80

松永稔也 台湾における日本語ディベートへの参加から感じたこと—淡江盃審判・実行委員としての経験から— pp.81-102

富田哲 淡江盃日本語ディベート大会—「コミュニケーション」とは何か? pp.103-121

永井江理子 台湾における日本語ディベートの昨日、今日、明日 pp.122-130

石川清彦 ディベート大会開催の経緯と現在に至る課題 pp.131-149

### 論文

林嘉惠 特殊拍の指導法及び台湾人中・上級学習者における学習効果 pp.150-169

松永稔也 監視されるショッピングモール—外国籍住民の集落地、集落地の諸相および台中における移民監視の継続をめぐって— pp.170-195

### 実践報告

石川奈奈恵 「台日農業従事者協働交流実践」報告 pp.196-203

連怡婷/蔡幸葵 2014 媒體越境活動計畫《Michaelis 執事喫茶訪談紀錄片放映會》 pp.204-205

曾靖方 102 年度日本語世代計畫實踐報告 pp.206-210

### 資料紹介

黃美慧/北川修一 『陳三五娘歌』第一集日本語試訳 pp.211-229

## 第八號

### 特集:言語教学における社会・文化のとらえ方

黃淑燕 語言與文化教學—東海日文系的摸索 pp.8-26

大西仁 「多元文化導論」について pp.27-33

笹沼俊暁 台湾の日文系学科における「文化」教育—東海大学日本語文化学系での「表象文化論」の位置づけ— pp.34-49

古川ちかし 「社会文化概論」について pp.50-59

王怡人 スキルの向上を目標としないコミュニケーション授業——「語言溝通概論(言語コミュニケーション概論)」 pp.60-69

緒方智幸 初級段階からの内容言語統合型授業の試み—東海大学カリキュラム改革の中で pp.70-90

### 特集:跨領域之課程實踐—台日食農教育交流

林珠雪 台日交流實踐—農食育中的語言實踐 pp.91-97

蘇立中 食農教育為何 pp.98-112

中野幸浩 “食”はすべての根源—学び、選択し、繋ぐ— pp.113-122

方冠婷/詹羽辰 淺論食農教育—以起點農坊為例 pp.123-130

石川奈奈恵 苗栗縣三義鄉鯉魚潭村での無毒米農食育活動『鯉輕情義重』の中間報告 pp.131-152

王少芸 何以實踐——為什麼要、如何行動、為何得以 pp.153-160

羅加/曾煜超 農食育課程心得與回饋 pp.161-170

## 論文

蔡薰婕 程度・量・数に見られる「移行」の仕組み pp.171-199

林嘉恵 パフォーマンスによる会話授業の試み pp.200-215

## 実践報告

林怡秀/傅培剛/黃瑄元 《獨立音樂,演唱&座談會》 pp.216-233

林奧倫 台日基層社區交流活動計畫實踐報告 pp.234-236

## 資料紹介

北川修一/黃美慧 《陳三五娘》第二集日本語試譯 pp.237-256

## 第九號

### 言語教学における社会・文化のとらえ方(その2)

松永稔也 特集主旨 pp.6-7

黃淑燕 中国語母語話者の日本語読解力養成についての試み pp.8-17

松永稔也 会話の授業で文化・社会について「話す・聞く・考える」—総合日語(二)Cの教科書と授業から—  
pp.18-39

工藤節子 CLIL を生かした読解と討論—学習リソースとしての新聞を使った実践— pp.40-60

緒方智幸 「語言文化學系」における討論型授業の取り組み—大学生の言語運用能力と社会文化的知識形  
成のための教育を目指して— pp.61-76

張瑜珊・金想容 聞き手:松永稔也 東海大學日本語文化學系 新招聘教員インタビュー pp.77-90

### 論文

北川修一 日本江戸期唐話教材『唐話纂要』の祈使句 pp.91-122

笹沼俊暁 陳舜臣文學當中的台灣——以1960-80年代的作品為主軸—— pp.123-144

### 資料紹介

黃美慧/北川修一 『陳三五娘歌』第三集日本語試訳 pp.145-155

### 実践報告

媒體越境活動計劃 《獻聲說法！台灣配音大師李香生座談會》—2016 媒體越境活動計劃報告—  
pp.156-166